



日本トリム社長

森澤紳勝さん

人の生き方はさまざまありますが、それがどうであれ、おのおの、こうありたいという生き方があると思います。私の場合は、「華やかに生きる」こと

もりさわ・しんかつ 1944年高知県生まれ。東海大学文学部卒後、健康関連機器製造販売会社を経て82年、電解還元水整水器メーカー「日本トリム」創業。00年11月ジャスダック、03年2月東証2部、04年3月東証1部上場。

次代を つくる

「華やかに生きる」こと
義付けています。

次代に明るい未来を引き継ぐのが、私たち世代の使命だと思います。漫然と生きていくのは、新しい希望をなすI do。

華やかに生きる

ただ単に派手な生活をするだけではありません。1の努力には、相応に1の成果しか得られませんし、逆に、100の成果を得ようとすれば、少なくとも100の努力が必要です。人生は最終的に、努力と成果のバランスはゼロだと思

な可能性は生み出せません。創造には、膨大なエネルギーが必要であり、まさに「華やかさ」が求められます。そして、明るい未来の源泉は「夢」にあると思います。夢が人・学問・産業・社会を育み、それがまた新たな夢を生む。夢があれば、苦しみも楽しむことができ、また、何歳になっても若々しくいられます。

題字は堀場雅夫・堀場製作所最高顧問

2007年6月19日(火) 毎日新聞夕刊(近畿版)掲載